

2022/1/21

リトルハウス通信

新年、あけましておめでとうございます。

今年も皆さまにとって有意義な年になるようお祈り申し上げます。

今年1回目のリトルハウス通信となります。

昨年末に送信したリトルハウス通信において、コロナ感染者数の大幅な減少に伴い 2022 年 1 月に旅行に行く旨をお知らせしたのですが、オミクロン株の急拡大によってそれを断念せざるおえなくなっていました。

しかしオミクロン株がここまで急拡大する少し前、1/8（土曜）に、リトルハウス恒例のボッチャ・スポーツレクリエーションを行うことが辛うじてできました。

以前のリトルハウス通信でもご紹介しましたが、ボッチャのルールは、各自（及び各チーム）が球を6個ずつ投げ、白い目標球である「ジャックボール」にどれだけ近づけることができるか、というカーリングととてもよく似たルールのスポーツです。

ボッチャレクの開催は4回目となり、今回も利用者の皆さん、職員、ボランティアで来て下っているレクリエーション指導員の方、当法人の理事や大学の先生方等々が参加し、大賑わいのレクリエーションとなりました。

チームによるスポーツレクリエーションは、参加者それぞれの立場を超えてゲームに集中し、みんなで一丸となれるところに最大の良さがあるのではないのでしょうか。

今回のレクリエーションでは、ゲーム終了後、みんなで輪になって「おしゃべり会」を開くことができたのも大きな収穫でした。そこで各自の疾病についての相談や生活上での悩み等を共有して話す時間が持てたことです。

普段のリトルハウスのミーティングでは出てこないような、ぶっちゃけた話をみんなでできたのも、スポーツレクリエーションで身体を動かし、それぞれの立場という垣根が自然に取り払われたからではないかな、とも感じていています。

レクリエーションにはさまざまな作用を参加者にもたらしめます。

今後は地域の皆さま方もお誘いして、レクリエーションを通じた相互理解の実現に一歩でも近づいていきたいと思っています。

ではでは、ボッチャレクの様子をいくつか写真でご紹介します！（鈴木）





